

宮 崎 県 感 染 症 週 報

宮崎県薬務感染症対策課・宮崎県衛生環境研究所

令和7年第13週の発生動向

□ 全数報告の感染症（13 週までに新たに届出のあったもの）

- 1 類感染症：報告なし。2 類感染症：結核 2 例。
3 類感染症：報告なし。4 類感染症：つつが虫病 1 例。
5 類感染症：アメーバ赤痢 1 例、後天性免疫不全症候群 1 例、梅毒 3 例、百日咳 36 例。

	疾患名	報告 保健所	年齢群	性別	病型・類型	症状等
2類	結核	宮崎市	60歳代	男	粟粒結核	発熱、倦怠感、腰痛、筋力低下
		日向	80歳代	女	肺結核	発熱
4類	つつが虫病	延岡	60歳代	男	—	発熱、下痢、腹痛、嘔吐
5類	アメーバ赤痢	日南	60歳代	男	腸管アメーバ症	なし
	後天性免疫不全症候群	都城	30歳代	男	AIDS	発熱、呼吸苦、カンジダ食道炎、肺炎 【指標疾患】カンジダ症
	梅毒	宮崎市	0～4歳	女	先天梅毒	肝腫大、脾腫大、表皮剥離
			20歳代	女	無症状病原体保有者	なし
		延岡	50歳代	男	早期顕症梅毒Ⅰ期	初期硬結

	疾患名	報告 保健所	報告数	年齢群					症状
				5～9歳	10歳代	40歳代	50歳代	60歳代	
5類	百日咳	宮崎市	3例		2			1	持続する咳、夜間の咳き込み、 スタックカート、ウーブ、呼吸苦
		都城	7例	1	6				
		延岡	8例	2	6				
		日南	7例	2	2	1	2		
		高鍋	4例		4				
		日向	2例		2				
		中央	5例		5				

□ 定点把握の対象となる 5 類感染症

・定点医療機関からの報告総数は 935 人(定点当たり 25.0)で、前週比 104%とほぼ横ばいであった。
なお、前週に比べ増加した主な疾患はインフルエンザ、A群溶血性レンサ球菌咽頭炎で、減少した主な疾患は特になかった。

★インフルエンザ・小児科定点からの報告★

【新型コロナウイルス感染症】

報告数は 117 人(2.0)で、前週比 100%と横ばいであった。高千穂(8.5)、延岡(4.9)、高鍋(3.0)保健所からの報告が多く、年齢群別は 15 歳未満と 60 歳以上がそれぞれ全体の約 3 割ずつを占めた。

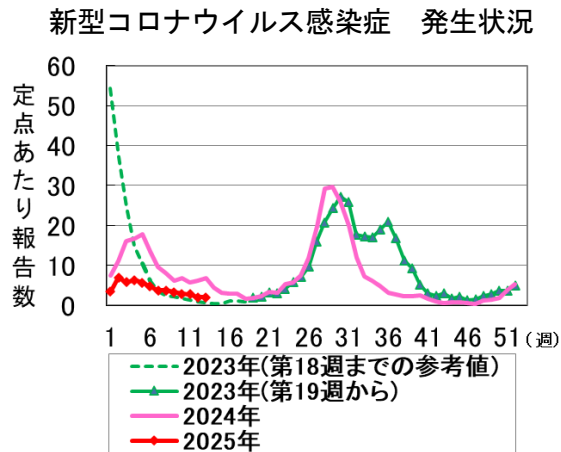
【感染性胃腸炎】

報告数は 560 人(15.6)で、前週比 98%とほぼ横ばいであった。例年同時期の定点当たり平均値*(9.2)の 1.7 倍であった。中央(26.0)、宮崎市(23.4)、小林(21.3)保健所からの報告が多く、年齢群別は 1 歳から 5 歳が全体の半数を占めた。

【A群溶血性レンサ球菌咽頭炎】

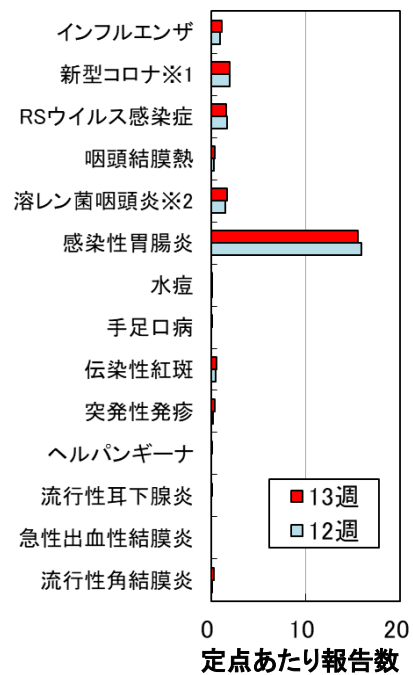
報告数は 61 人(1.7)で、前週比 111%と増加した。例年同時期の定点当たり平均値*(2.3)の約 0.7 倍であった。中央(6.0)、日南(5.0)、延岡(1.8)保健所からの報告が多く、年齢群別は 5 歳から 8 歳が全体の約半数を占めた。

* 新型コロナウイルス感染症流行前 5 年間(2015—2019)の
当該週、前週、後週(計 15 週)の平均値



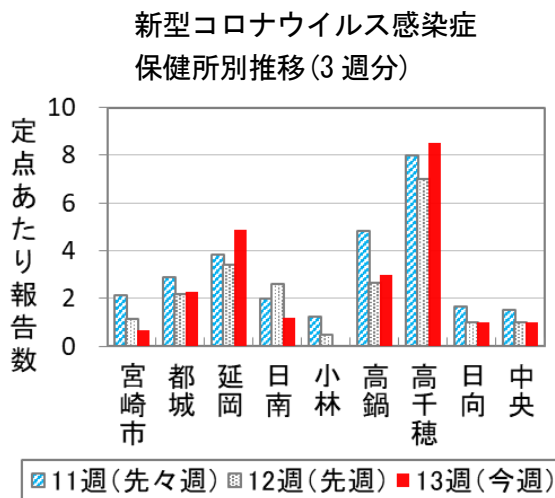
※新型コロナウイルス感染症の2023年第1週～第18週分のデータは、定点医療機関からの報告数をもとに算出した参考値

《前週との比較》

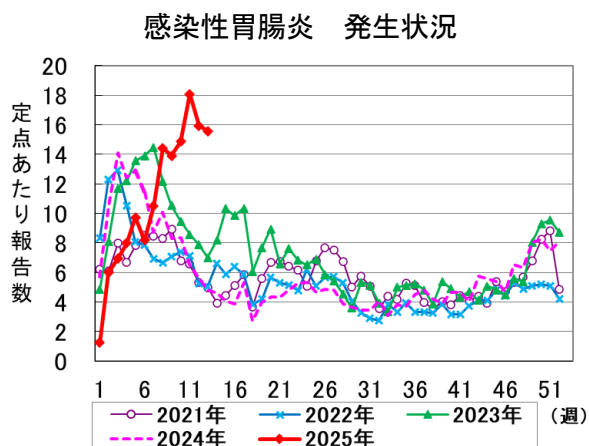
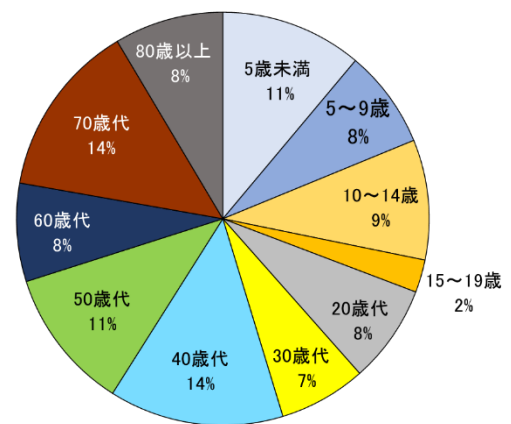


※1 新型コロナウイルス感染症

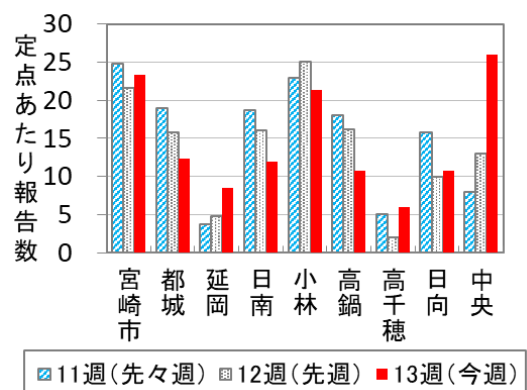
※2 A群溶血性レンサ球菌咽頭炎

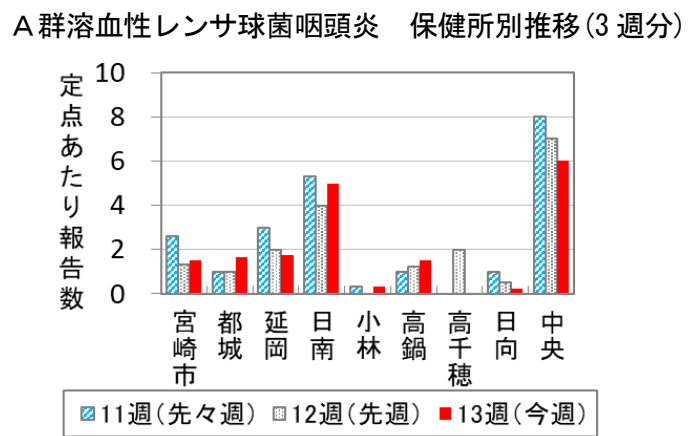
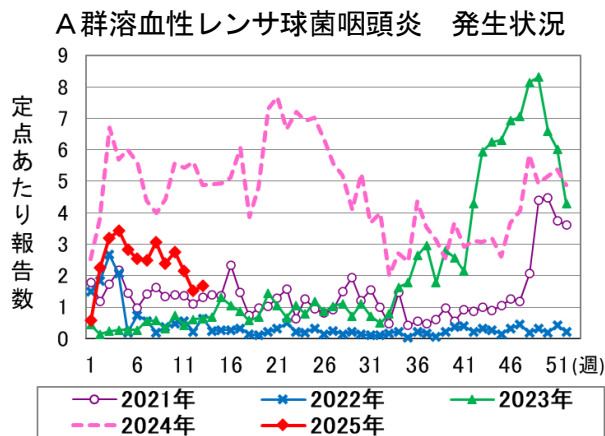


新型コロナウイルス感染症 年齢群別グラフ(第13週)



感染性胃腸炎 保健所別推移(3週分)





★基幹定点からの報告★

○マイコプラズマ肺炎：報告数は1例(定点当たり0.1)で、前週比1.0倍と横ばいであった。宮崎市保健所から報告があった。年齢は10～14歳であった。

○感染性胃腸炎(ロタウイルス)：報告数は5例(定点当たり0.7)で、宮崎市(3例)、高鍋(2例)保健所から報告があった。年齢は5～9歳が3例、0～4歳が1例、10～14歳が1例で、いずれも病原体の群別は不明であった。

★保健所別 流行警報・注意報レベル基準値以上の疾患

保健所名	流行警報・注意報レベル基準値以上の疾患
宮崎市	感染性胃腸炎(23.4)
都城	なし
延岡	なし
日南	なし
小林	感染性胃腸炎(21.3)
高鍋	なし
高千穂	インフルエンザ(12.5)
日向	なし
中央	感染性胃腸炎(26.0)

※流行警報レベル開始基準値※

・感染性胃腸炎(20)

※流行注意報レベル基準値※

・インフルエンザ(10)

□病原体検出情報（衛生環境研究所微生物部 令和7年3月31日までに検出）

★細菌 報告なし

★ウイルス

同定ウイルス名	年齢	性別	採取年月日	臨床症状等	検出材料	分離・検出日
Influenza virus A H3	10歳代	男	2025.02.03	インフルエンザA型、38.9℃、気管支炎	鼻汁	2025.03.24
Rhino virus	0～4歳	男	2025.02.25	急性脳炎、肺炎、40.0℃、ショック症状(低血圧、循環不全)、胃腸炎(下痢、嘔気、嘔吐)、脳炎、脳症、腎機能障害(乏尿)	鼻咽頭ぬぐい液	2025.03.31
			2025.02.28		便	2025.03.31
Influenza virus A H1pdm09	40歳代	男	2025.02.25	インフルエンザA型、37.8℃、頭痛、関節痛、鼻水、咳	鼻咽頭ぬぐい液	2025.03.26
Influenza virus A H1pdm09	70歳代	男	2025.03.03	インフルエンザA型、36.9℃、頭痛、関節痛、咽頭痛、咳、鼻水	鼻咽頭ぬぐい液	2025.03.31

🇯🇵 全国 2025 年第 12 週の発生動向

□ 全数報告の感染症

1類感染症	報告なし					
2類感染症	結核	216 例				
3類感染症	細菌性赤痢	2 例	腸管出血性大腸菌感染症	23 例		
4類感染症	E型肝炎	8 例	A型肝炎	2 例	オウム病	1 例
	重症熱性血小板減少症候群	1 例	デング熱	1 例	レジオネラ症	30 例
5類感染症	アメーバ赤痢	6 例	ウイルス性肝炎	3 例	カルバペネム耐性腸内細菌感染症	25 例
	急性脳炎	3 例	クロイツフェルト・ヤコブ病	2 例	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	21 例
	後天性免疫不全症候群	8 例	ジアルジア症	1 例	侵襲性インフルエンザ菌感染症	9 例
	侵襲性肺炎球菌感染症	54 例	水痘(入院例)	6 例	梅毒	153 例
	播種性クリプトコックス症	4 例	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	2 例	百日咳	458 例
	風しん	1 例	麻しん	8 例		

□ 定点把握の対象となる 5 類感染症

定点医療機関当たりの患者報告総数は前週比 84%と減少した。なお、前週と比較して増加した主な疾患は特になく、減少した主な疾患はインフルエンザ、新型コロナウイルス感染症、A群溶血性レンサ球菌咽頭炎及び感染性胃腸炎であった。

新型コロナウイルス感染症の報告数は 15,872 人(3.2)で前週比 84%と減少した。茨城県(5.3)、長野県(5.2)、福島県(4.9)からの報告が多く、年齢群別では 60 歳以上が全体の約 3 割、15 歳未満が全体の約 2 割を占めた。

感染性胃腸炎の報告数は 28,141 人(9.0)で前週比 81%と減少した。例年同時期の定点当たり平均値* (5.7)の約 1.6 倍であった。大分県(19.1)、愛媛県(16.8)、宮崎県(15.9)からの報告が多く、年齢群別では 1 歳から 2 歳が全体の約 2 割を占めた。

* 新型コロナウイルス感染症流行前 5 年間(2015－2019)の
当該週、前週、後週(計 15 週)の平均値

疾病名		第12週	第13週	宮崎市	都城	延岡	日南	小林	高鍋	高千穂	日向	中央
インフルエンザ	報告数	54	69	1	6	35				25	1	1
	定点当り	0.93	1.19	0.06	0.60	5.00	0.00	0.00	0.00	12.50	0.17	0.50
新型コロナウイルス感染症	報告数	117	117	11	23	34	6		18	17	6	2
	定点当り	2.02	2.02	0.69	2.30	4.86	1.20	0.00	3.00	8.50	1.00	1.00
RSウイルス感染症	報告数	63	59	17	11	8	6	1	8		8	
	定点当り	1.75	1.64	1.70	1.83	2.00	2.00	0.33	2.00	0.00	2.00	0.00
咽頭結膜熱	報告数	12	13	10		1	1					1
	定点当り	0.33	0.36	1.00	0.00	0.25	0.33	0.00	0.00	0.00	0.00	1.00
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	報告数	55	61	15	10	7	15	1	6		1	6
	定点当り	1.53	1.69	1.50	1.67	1.75	5.00	0.33	1.50	0.00	0.25	6.00
感染性胃腸炎	報告数	573	560	234	74	34	36	64	43	6	43	26
	定点当り	15.92	15.56	23.40	12.33	8.50	12.00	21.33	10.75	6.00	10.75	26.00
水 痘	報告数	6	6	5	1							
	定点当り	0.17	0.17	0.50	0.17	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
手足口病	報告数		5	2	1						2	
	定点当り	0.00	0.14	0.20	0.17	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.50	0.00
伝染性紅斑	報告数	17	20	13	4	2	1					
	定点当り	0.47	0.56	1.30	0.67	0.50	0.33	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
突発性発しん	報告数	9	15	10		1	2		1		1	
	定点当り	0.25	0.42	1.00	0.00	0.25	0.67	0.00	0.25	0.00	0.25	0.00
ヘルパンギーナ	報告数		1			1						
	定点当り	0.00	0.03	0.00	0.00	0.25	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
流行性耳下腺炎	報告数		1		1							
	定点当り	0.00	0.03	0.00	0.17	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
急性出血性結膜炎	報告数											
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00						
流行性角結膜炎	報告数	1	2	1		1						
	定点当り	0.17	0.33	0.33	0.00	1.00						
細菌性髄膜炎	報告数											
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
無菌性髄膜炎	報告数											
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
マイコプラズマ肺炎	報告数	1	1	1								
	定点当り	0.14	0.14	1.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
クラミジア肺炎	報告数											
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	報告数	2	5	3					2			
	定点当り	0.29	0.71	3.00	0.00	0.00	0.00	0.00	2.00		0.00	

インフルエンザ/新型コロナウイルス感染症定点:58、小児科定点:36(インフルエンザ/新型コロナウイルス感染症定点を兼ねる)、眼科定点:6、基幹定点:7

●全数把握対象疾患累積報告数(2025年 第1週 ～13週 保健所受理分)

2類感染症	結核	31例(2)		
4類感染症	E型肝炎	2例	つつが虫病	6例(1)
5類感染症	アメーバ赤痢	1例(1)	急性脳炎	2例
	後天性免疫不全症候群	2例(1)	侵襲性肺炎球菌感染症	9例
	梅毒	28例(3)	播種性クリプトコックス症	1例
	百日咳	241例(36)		
			レジオネラ症	2例
			劇症型溶血性レンサ球菌感染症	4例
			水痘(入院例)	1例
			破傷風	1例

()内は今週届出分、再掲